

令和2年度 岐阜県立大垣桜高等学校  
【保護者・学校運営協議会委員を対象とするアンケート結果】

7月実施  
保護者・学校運営協議会委員：126名

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない(%)

令和元年度%

通番	項目	AB	CD	E	AB	CD	E
学校経営	1 学校の教育目標である「1人間としての在り方・生き方を考えさせ、人間性豊かな生徒を育成する。2専門的知識・技術を生かして、地域社会に貢献できる生徒を育成する。3広く社会において、信頼と尊敬を得る社会性のある生徒を育成する。」に共感できる。	93.7	2.4	4.0	97.5	0.0	2.5
	2 学校は、教育目標である「1人間としての在り方・生き方を考えさせ、人間性豊かな生徒を育成する。2専門的知識・技術を生かして、地域社会に貢献できる生徒を育成する。3広く社会において、信頼と尊敬を得る社会性のある生徒を育成する。」に努めている。	92.1	1.6	6.3	95.8	0.0	4.2
	3 お子様(子ども)はよろこんで学校に行っている。	88.1	5.6	6.3	86.7	9.2	4.2
	4 単に学力だけでなく、健全な身体、豊かな心も含めた人間を育成しようとする校風が感じられる。	90.5	2.4	7.1	92.5	4.2	3.3
家庭との連携	5 学校の教育方針や指導の内容を保護者(地域)に分かりやすく伝えている。	84.1	7.9	7.9	86.7	10.8	2.5
	6 学校からの連絡文書等は、保護者(地域)に確実に届けられている。	84.1	9.5	6.3	80.8	14.2	5.0
	7 学校は、保護者(地域)が授業や学校行事等を参観する機会等の有無、又はその実施方法等について、新型コロナウイルス感染症対策を最優先にして、適切に計画している。	92.1	0.8	7.1	85.8	9.2	5.0
	8 学校は、保護者(地域)の悩みや相談に適切に対応してくれる。	76.2	4.0	19.8	76.7	7.5	15.8
	9 学校は、ホームページ等を用いて、保護者(地域)へ様々な情報を速やかに伝えている。	92.1	0.8	7.1	80.0	5.8	14.2
	10 学校は、PTA(育友会)や部活動後援会等の関係団体の徴収金について、その予算や決算、経費の執行内容を詳細に公表している。	90.5	1.6	7.9	81.7	5.0	13.3
	11 一斉配信メールサービスは有効に活用されている。	93.7	0.8	5.6	86.7	8.3	5.0
	12 教職員は各種文書や個人情報適切に管理している。	84.1	0.8	15.1	80.8	0.8	18.3
教職員	13 学年から発行されている「学年通信」や「進路だより」とおして、主体的に進路を選択し、決定できる能力の育成を図っている。	84.1	2.4	13.5	85.0	5.8	9.2
	14 学校を訪問したり、電話した時の学校職員の対応(明るい挨拶や丁寧な話し方)が適切である。	95.2	0.0	4.8	97.5	0.0	2.5
	15 職員は学校経営や教育活動に熱心に取り組み、魅力ある学校づくりの意気込みが感じられる。	86.5	2.4	11.1	92.5	2.5	5.0
	16 教職員は授業をとおして、学力が向上するように指導している。	85.7	1.6	12.7	84.2	2.5	13.3
	17 学校は、体罰の防止に努めている。	80.2	0.0	19.8	75.8	0.0	24.2
学習指導	18 学校の教職員は、働き方改革に努めている。	70.6	0.8	28.6	69.2	0.0	30.8
	19 学校は、できるだけ選択授業や少人数授業又はオンライン授業を行い、生徒の理解を高めようと努力している。	84.1	4.8	11.1	83.3	5.0	11.7
生徒指導	20 授業や家庭学習への指導・支援等をとおして一人一人の能力に応じた指導を行っている。	77.8	6.3	15.9	77.5	7.5	15.0
	21 学校は、高校生としてのマナーや社会規範を身に付けさせる指導を行っている。	89.7	2.4	7.9	94.2	3.3	2.5
	22 学校では教育相談係が個々の生徒に対して適切な指導を行っている。	77.8	3.2	19.0	78.3	5.8	15.8
進路指導	23 学校は、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	70.6	3.2	26.2	73.3	5.8	20.8
	24 学校は、進路説明会等、保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。	78.6	2.4	19.0	90.0	3.3	6.7
	25 学校は、生徒の進路希望に沿った適切なアドバイスをしてくれる。	81.0	2.4	16.7	81.7	4.2	14.2

令和2年度 岐阜県立大垣桜高等学校  
【保護者・学校運営協議会委員を対象とするアンケート結果】

7月実施  
保護者・学校運営協議会委員：126名

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない(%)

令和元年度%

健康管理・安全指導	26	学校は生徒の安全・衛生面に配慮し、交通事故や痴漢防止など安全指導をしている。	88.1	0.8	11.1	86.7	1.7	11.7	
	27	地震や台風などの場合の対応について、生徒や保護者(地域)に対策マニュアルが知らされている。	95.2	1.6	3.2	95.8	2.5	1.7	
学校行事	28	学校は、外部講師の講演や様々な体験活動等の授業以外の学習機会及び学校行事の有無、又はその実施方法等について、生徒の安全を最優先とし、新型コロナウイルス感染症対策を講じて適切に計画している。	94.4	0.0	5.6	89.2	1.7	9.2	
	29	学校では、部活動が適切な管理体制のもとに、適切に行われている。	77.0	2.4	20.6	85.8	7.5	6.7	
	30	学校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。	84.1	2.4	13.5	76.7	15.0	8.3	
	31	学校は、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	77.0	4.0	19.0	81.7	5.8	12.5	
学校独自項目	A	32	学校は、情報を積極的に発信し、家庭・地域との連携を密にしようと努めている。	85.7	1.6	12.7	83.3	7.5	9.2
		33	学校は、家庭・福祉の専門的な学習を通して「コミュニケーション能力」や「思考力・判断力・表現力」の育成に努めている。	88.9	0.8	10.3	88.3	3.3	8.3
		34	学校は、交通安全教育を推進して生徒の危機回避能力を育成し、交通事故防止に努めている。	84.9	2.4	12.7	84.2	5.0	10.8
	B	35	学校は、「進路の手引き」や「キャリアカルテ」、進路ガイダンスを活用し、自ら進路実現を目指す生徒の育成に努めている。	87.3	0.8	11.9	87.5	0.0	12.5
		36	学校は、多様なニーズに対応した専門的な学習を通して、地域社会や生活産業に貢献できる人材を育成している。	90.5	0.8	8.7	91.7	1.7	6.7
		37	学校は、確実な基礎学力の定着を図り、生徒自らが学ぼうとする学習態度を育成できるよう、工夫ある授業の実践を行っている。	81.0	2.4	16.7	81.7	3.3	15.0
		38	学校は、継続的な防災、減災活動を通して、「自分の命は自分で守る」ことができる主体性をもった生徒の育成に努めている。	84.9	0.8	14.3	86.7	1.7	11.7
39	学校は毎日、新型コロナウイルス感染拡大防止のための予防策を講じ、実施している。(マスクの着用、三密を避ける、手洗いの呼びかけ、昼食時の指導、健康チェックカードの確認)	92.9	0.8	6.3					

令和2年度の考察

- ・昨年と比較可能な38項目のうち、16項目でポイントが上昇した。
- ・今年度は家庭との連携のポイントが大きく上昇している。すぐメールの配信や、心のアンケートの成果だと考えられる。
- ・生徒指導の項目が全て下がっている。休校等で生徒が登校しない中での対応方法が困難なので、解決方法等を考える必要がある。
- ・学習指導や進路指導の項目も下がっている。集会等ができないことも原因と考えられるので、資料を作成しホームルームで説明する必要がある。
- ・新型コロナウイルスに対する対応のポイントが高い水準を保っている。今後も状況の変化をみながら適切な対応を継続していく必要がある。